



とみさわコミュニティ ニュース

令和8年8月26日 第3号
富沢地域間連携推進協議会
会長 佐藤 晃章
事務局 井上・大場
富沢地区公民館内 TEL 45-2527

「とみさわコミュニティニュース」第3号では、推進協議会主催事業の二つの活動の様子、立小路の見事に咲きそろった「花蓮」、お盆の催しを取り上げました。

富沢地区のサロン大集合！～大盛会のモルック交流会～

NICE!



Smile



富沢地区では現在、8つのサロンが集落の公民館を拠点に活動を展開していますが、モルックを通じて一堂が会する場をつくろうと始まった交流会は今年で4回目を迎え、7月23日に旧赤倉小学校体育館で開催されました。7グループ54名が参加し、交流会は大いに盛り上がりました。交流が目的なので順位などはつきませんが、10のチーム編成で4ゲームが行われ、対戦中は和気あいあいの中にも、50点ジャストをめざしてモルック（投げる棒）のコントロールを競い合い、ナイススローには敵味方なく惜しめない拍手と声援が送られていました。残念ながらあいにくの高温のために、参加者全員での昼食会は取りやめとなりましたが、交流を深める絶好の機会となりました。

今年もきれいに咲いた！立小路「花蓮の会」の活動

富沢地区の皆さんはもうご存じでしょうが、立小路駅のすぐそばの南側の水田に咲き誇る蓮の花が、今年も見事に咲き誇っていました。この蓮の花は、立小路「花蓮の会」（斎藤忠秋代表）が立小路駅の景観づくりの一環として8年前から取り組んでいるもので、今ではすっかり立小路の風物詩の一つとなっています。今年も5畝の水田にピンクの約3百株の蓮が見事な花を咲かせてくれました。眺めていると“ありがたい”気分にな・・・



とみさわの地域食堂 ~モグモグ食堂 part I~

昨年度からスタートした「モグモグ食堂」は、単に食事を提供することも食堂にとどまらず、子どもたちが地域の方々から料理を教えてもらい、そこで調理されたものを地域の方々与会食しながら交流しましょうという趣旨で開催しています。

第1回目が夏休み中の8月7日(金)に富沢地区公民館で行われ、園児・小学生6名が新田松葉会の皆さんと一緒に、キーマカレーとポテトサラダをメインとした調理に挑戦しました。会食とその後のスカットボール交流には、富沢地区内の皆さん、総勢30名の参加をいただき、盛会のうちに終了しました。料理のできばえをほめられた子どもたちは自信をつけたようで、さらに、積極的に洗い物や後片付けに取り組む様子もみられ、感心しました。第2回目は秋に、出張「モグモグ食堂」が開催できたらと考えています。“ぜひともうちの集落や公民館で”という希望がありましたら、ご連絡願います。



ふるさとのお盆を実感！各地で夏祭り [新田・立小路・笹森・赤倉温泉]



ふるさとを離れた人たちが最も郷愁を感じるのは、お盆ではないでしょうか。

今年も、お盆をふるさとの実家で過ごすために多くの人が帰省したことでしょう。県外ナンバーの車も多く駐車し、ふるさと「とみさわ」が最もにぎわう時期です。思いがけない逆走台風が上陸し、あいにくの雨の影響を受けながらも、13日は立小路で、14日には新田で「灯籠流し」、15日には赤倉温泉や笹森でそれぞれ夏祭りが催され帰省した方々がふるさとを丸ごと実感するよい機会となったことでしょう。

